



# 全日畜だより

[こちら編集部] (03)-3583-8034

東京都港区麻布台2-2-1麻布台ビル

発効日 2018年1月1日

発行NO 2018 - 6号

## 新年あけましておめでとうございます

謹んで新春のお慶びを申し上げます

わが国の畜産業では、米国を除く環太平洋経済連携協定（TPP）と、欧州連合（EU）との経済連携協定（EPA）が発効された場合の影響が心配されます。

国の平成30年度予算や平成29年度の補正予算では、「総合的なTPP等関連政策大綱」に基づいて国内対策が手当てされたことと報じられていますが、予想どおりの効果が出るか大変心配なところです。今後をしっかりと見守る必要があります。

今年、全日畜は「スマート畜産」を大きなテーマとし、最新技術の導入等による畜産における働き方改革に取り組むこととしています。

今後とも変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

(全日畜役員一同)



布施監事 引地監事 山田常務理事  
松永理事 金子理事長 佐々木理事 下山理事



「全日畜」は畜種横断の畜産経営者の団体です

ここでの「スマート畜産」とは、最新技術の導入による省力化、軽労化、精密化、情報化を通じて整備された雇用環境のもと、女性・高齢者・雇用者等が隔てなく働く、生産性の高いスマートな畜産経営としました。

### お祝い

#### ○ 平成29年度千葉県農林水産功労賞

全日畜前理事長の伊藤富治氏（現、千葉県全日畜会長、千葉県基金協会理事長）は、今年度の千葉県農林水産功労賞を受賞されました。昨年11月の授賞式でのお話では、①基金協会での功績と、②千葉県全日畜での東京電力との原発補償や、国の収益力強化のためのリース事業での生産者支援の功績が高く評価されての受賞とのことでした。今回は、全日畜の活動が公に評価された初の事例となりました。おめでとうございます。



(受賞された伊藤富治氏)

(文中での団体の略称標記について)

- ・一般社団法人 全日本畜産経営者協会（全日畜）
- ・一般社団法人 全日本配合飼料価格畜産安定基金（全日基）
- ・協同組合 日本飼料工業会（工業会）
- ・一般社団法人 都道府県配合飼料価格安定基金協会（〇〇県基金協会）

## 昨年（平成29年）の全日畜活動を振り返ってみました

### ○国会議員への緊急要請（日欧EPA交渉）

6月15日、定時社員総会で新任となった金子理事長は自民党の日EU等経済協定対策本部の幹事長 森山 裕 衆議院議員（鹿児島5区）を訪問し、現場の実情を訴え、日欧EPA交渉に関する緊急要請を行いました。その後、9月には自民党の農林部会長 野村哲郎 議員へも要請を行いました。



（議員会館で現場の実情を訴える金子理事長 6/15）

### ○初の畜産経営者交流会の地域開催

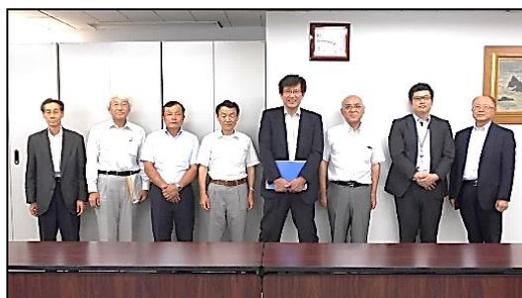
栃木県での初めての畜産経営者交流会の地方開催。AI（人工知能）やIoT（モノのインターネット）等を駆使した「スマート畜産経営への期待」がテーマ。研究者からの技術開発の状況報告、機器メーカーと畜産経営者からの事例報告は新鮮で、時間を超えて参加者との意見交換が続きました。



（現地研修で次世代型の牛舎を視察 9/29）

### ○本格的な養豚農業実態調査の開始（ALIC事業）

全日畜は、今年度初めて、ALICの調査事業（養豚農業実態調査事業）に参加しました。鹿児島、宮崎、千葉、群馬、青森の5県の協力を得て、実態調査と優良事例調査を実施しています。調査企画や進捗管理等は、外部の専門家で構成した委員会が担当します。



（初めての本格調査は外部委員等の協力を得て 7/26）

### ○活発な地域活動（タイムリーなテーマで講演会等）

全日畜活動は、中央活動と地域活動の両輪。各地域の地方組織が核となり、地域課題をテーマに多様な企画を実施し、全日畜も連携して支援しています。年々、テーマや開催地も多様化しています。写真は農水省の前畜産部長の原田英男氏を招いての講演会「日本の畜産・発展と展望」。



（八戸での講演会は超満員で地方紙も報道 11/10）

### ○関係団体との連携活動（基金協会理事長との意見交換）

配合飼料つながりの、商系3団体の連携した活動も盛んです。特に、生産現場に近い立場の基金協会の理事長との意見交換は、組織運営に有効なヒントをいただきます。議論は、地域畜産の展望、組織の在り方等から、畜産振興事業の活用方法等の各論まで、時には3団体への要請もあります。



（東北六県の理事長と多岐にわたる意見交換 11/7）

（文中での団体の略称標記について）

- ・一般社団法人 全日本畜産経営者協会（全日畜）
- ・一般社団法人 全日本配合飼料価格畜産安定基金（全日基）
- ・協同組合 日本飼料工業会（工業会）
- ・一般社団法人 都道府県配合飼料価格安定基金協会（〇〇県基金協会）